



えんだより

しんじゅようちえん 73-1523

子は親の鏡

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
 とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
 不安な気持ちで育つと、子どもも不安になる
 「かわいそうな子だ」と言っていると、子どもはみじめな気持ちになる
 子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
 親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
 叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
 励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
 広い心で接すれば、キレる子にはならない
 誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
 愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
 認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
 見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
 分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
 親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
 子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
 やさしく、思いやりを持って育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
 守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
 和気あいあいとした家庭で育てば、
 子どもは、この世の中はいいところだと思えるようになる

福田裕美子

こ存じの方も多いと思いますが、この詩
 「子は親の鏡」は、ドロシー・ロー・ノルト
 の「子どもが育つ魔法の言葉」という本に記
 載されています。
 ドロシーさんは、家庭教育に生涯捧げる
 教育家で、この詩で親御さんの悩みに答えた
 と思っており、どんな親になつたらいいの
 か、そのヒントや答えを詩に託されました。
 私自身、「元気に挨拶しようね」と言いな
 がら、自分自身出来ているのか。友だち(人)
 に優しくしようね」と言いながら、心無い冷
 たい言葉をかけていないだろうか等、親とし
 て保育者としての在り方を考えさせられた
 した。そして、子どもたちに対して強い影響
 力を持っているからこそ、まずは自分自身を
 振り返る必要があると改めて思いました。
 日々子どもを誉め、励まし、認めることを
 身を持って実践し、子どもの成長していく過
 程で、一番大切な時を近くで見守れることに
 感謝し、子どもの心を知り、子どもと共に学
 び成長していきたいと思えます。



日	月	火	水	木	金	土
						1 休園
2	3 衣替え	4 芋の苗植え (月組)	5月組体育 自由参観日	6	7 廃品回収 月組英語	8 休園
9	10 交通安全 指導(月組) 身体測定	11	12 お弁当の日 ぴよんぴよん らんど	13	14	15 休園
16	17	18 月組英語	19 園庭開放 お誕生日会 6月生まれの お友達正装	20 絵本の日	21 月組体育	22 休園
23	24 集金日 ともしび会費 卒園アルバム代(月組)	25 月組英語	26 園庭開放	27	28	29 休園
30						

6月のおたんじょうび



おたんじょうびおめでとう

7月の行事

- 1日(月) プール開き
- 5日(金) セタ会
- 10日(水) ぴよんぴよんらんど
- 11日(木) お誕生日会
- 18日(木) 終業式《正装》
(平常保育 お給食あり)
- 29日(月)~8月2日(金)
夏季保育(前半) 個人懇談
11時30分降園(お給食なし)

夏祭りについて、昨年度までは午前中行っていましたが、今年度は18時頃より保護者の方と一緒に参加していただく予定です。日にちは予定通り8月2日(金)です。詳細につきましては決まり次第お知らせいたします。

- ★持ち物にはすべて記名をお願いします。(傘、長靴、ヘアゴム、マスク、キーホルダーなどに記名がないことが多くあります)
- ★集金袋は登降園時に、直接職員にお渡し下さい。